

質疑のあれこれ

◇真室川町暴力団排除条例の設定について

問 暴力団員が一般住民に頼んで諸申請等を行い、後にそれが知れた場合排除できるか。

町民課長 町では対応が難しいので、新庄警察署と郡内各市町村一丸となつて排除していきたい。

◇真室川町放牧場並びに真室川町ふれあいの森設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 秋山牧場の畜舎が出来、益々畜産振興が進むと思う。預託牛の使用料が示されたが算定基準は産業課長 舎飼いの場合は4つの基準で一、国県の生産費調査。二、実経費の見積もり。三、全国類似施設の使用料。四、町内畜産農家の飼料等の

諸経費を参考にした。

◇平成23年度真室川町一般会計補正予算

問 補正予算審議がなされていないのに各家庭に

プレミアム商品券に関するチラシが配布された。議会軽視ではないか。

産業課長 年末の事業で月2回の区長文書しかないのでつい入れてしまい

誠に申し訳なくお詫びする。次回より新聞折り込等の利用を考える。

問 産業課に問題がある様に思われる。この様な事で町の組織がまとまっていけるのか。処分も含め町長に監督責任があらどの様に考えているか。

町長 今聞いたところで大変驚いている。処分も含め検討する。

問 今回の件は、今後職員の規律等も含め議会に報告するよう議長に取り計らいをして欲しい。

議長 その件了承した。

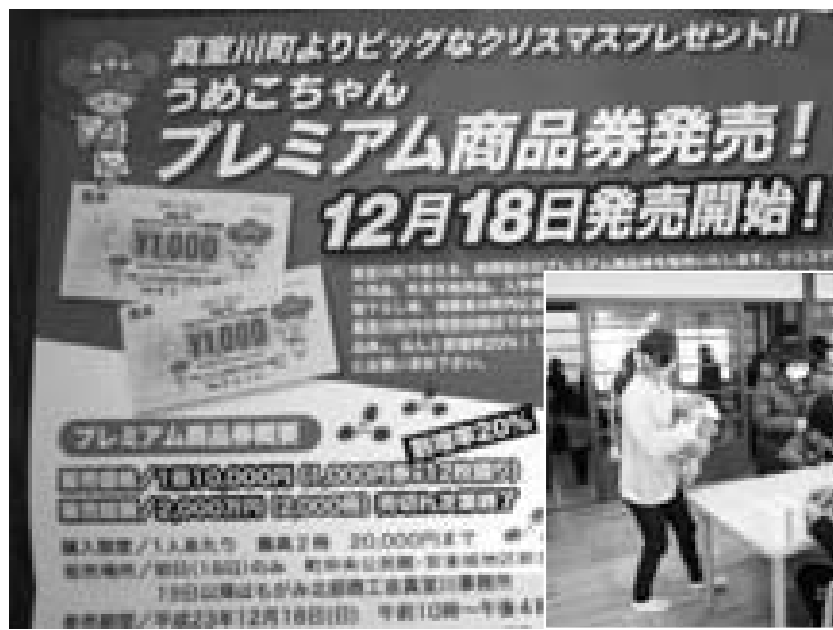
問 鮭川村と当町の広域消防合併の北消防支署建設場所の決定は。

総務課長 現在の北消防支署の近くに建設したいと考えている。現町立病院付近とも考え広域組合とも話し合っているところである。出来れば町有地に建設をと

も考えている。24年度中に建設着工を考えている。

問 平成22年10月1日現在の町人口が前回の国勢調査人数より889人減となっており、地方交付

税額の減額は。総務課長 5,114万で一人当たり5万7千円である。



商品券チラシと販売状況



高橋 保 議員

観光客を増やすために必要なものは

町長——精査し整備が必要なものは十分な検討を加えていく



川の内地地区稲荷神社天井絵

議員 観光案内人養成講座、観光事業者改革講座受講者アンケートに基づいた考えは。(1)仮称案内人協議会に参加する意志について。(2)うぐいす会、観光物産協会、梅里苑従業員何人受講したのか。(3)今後、案内人養成講座をどう考えるのか。

町長 (1)昨年度2講座延66人参加、今年度4講座

でもっと勉強したい」が9人70%、「これまでの成果を活かし行動したい」が4人30%であった。観光案内人組織ができたかどうかでは、「加入はしないが部分的な協力できる方が5人38%、「是非とも加入し積極的に関わりたい」「もう少し案内できるようなになったら加入したい」それぞれ3人23%であった。「観

観光客を増やすために必要なもの」の複数選択質問では、「観光案内板の整備」が8件、「美味しいものを提供する飲食店の増加」が6件、「観光案内人の必要性」「土産物・特産物開発と販売店の整備」がそれぞれ4件、「観光資源の磨き上げ」「誘客イベントの実施」がそれぞれ3件の順であった。この結果を精査し、整備しなければならぬ点については十分な検討を加えていきたい。

(2)それぞれの組織への参加要請や組織の一員としての受講ではなく、個別の人数については控えさせていた。 (3)最上地域雇用創造推進協議会事業継続の兼ね合いもあり、情勢を判断し検討をしていく。

議員 天井絵について調査中であるが、教育委員会として今後どう取り組むのか。

(1)文化財の保護・保存するためにはどのように考えているのか。

(2)天井絵について調査中であるが、報告書が出た場合広く町民に知らせるべきと思うがどうか。

教育長 (1)当町には14件の指定文化財があり、文化保護法、山形県文化財保護条例、真室川町文化財保護条例等の関連法令に基づき、必要に応じて維持管理等にかかる指導・助言等を行い、適切な保護・保存・活用を図っており、関係機関・団体との連絡、情報交換を密にしておこなっていく。

(2)4神社に天井絵があることが判明し、東北芸工大山田先生に、3回の調査依頼を行っている。正式な報告書 wait しているところだが、制作年代の特定、画家名の特定を期待しているところである。町民への周知は、町ホームページや広報紙をとおして行い、町の宝を広く理解していただくとともに「心のふるさと真室川」として、より地域に愛着を持っていただけるよう努めていく。

こころが聞きたい!